

進路だより

第二号 笠田高等学校進路指導部 二〇一九年六月七日発行

一年生が大学訪問に 五月二十一日(火)

大雨警報が懸念される中、無事出発し、各大学に到着する頃には快晴になっていました。クラスに分かれて、大阪商業大学・大阪経済大学・近畿大学・関西外国語大学・関西福祉科学大学・桃山学院大学・大阪産業大学・四天王寺大学のキャンパスを訪問しました。感想文を紹介します。

☆桃山学院大学へ行って驚いたことは、留学生の方がたくさんいたことです。留学生との交流が多く、留学プログラムが豊富だと分かりました。約70万冊を所蔵する図書館もありました。短期大学と四年制大学のメリット・デメリットも知ることができました。学食も美味しくて、毎日食べられるなんて楽しそうだなと思いました。

大阪商業大学では、学生さんがインタビューでハキハキ話され、内容も分かりやすく、すごいなと思いました。施設もきれいで、たとえば、形の変化に対応できるように机が台形になっていて、細かいところも考えて作られているのだなと感じました。大学へ行くかは決めていませんが、少し想像できるようにになりました。今から勉強を頑張りたいと思います。 A組



☆大学とは、自分の興味のある分野をより深く勉強できるところだとわかりました。高校受験が無事終わり、浮かれている私に、勉強のモチベーションを上げてくれるきっかけとなりました。近畿大学には多くの学部があり、色々な価値観に触れられるところの魅力を感じました。一番惹かれたのは英語村です。留学に興味があり、身近に留学気分を味わえるカフェがあるのはとても魅力的でした。

関西外国語大学は留学に力を入れている大学で、キャンパスに外国人の方がたくさんいらっしゃいます。世界50カ国からの留学生と一緒に住むことができる寮に心をもちました。中三の頃から行きたい大学が決まっていたので、他の大学に興味はありませんでした。大学の特色のある企画や施設があることも分かりました。まだまだ将来の選択ができる私にとつ

て大切な経験となりました。



進路を選ぶべき」と感じました。早くから進路を決めてしまおうと、視野が狭くなる。かといって、視野を広げるとなかなか進路が決まらない。「自分の得意なことを活かせる大学」なんて、安易に決まるわけではない。自分の人生を大きく左右するのは高校卒業時の分岐点。それをたったの三年間で決めるには時間が足りない」と改めて思いました。 D組



☆大学訪問では、高校と大学の違いや大学ならではの特色を明確に知ることができました。高校と大学との大きな違いの一つは、スケジュールは自己管理しなければならない、ということでした。高校生になり少し大人に近づいたように感じていた私ですが、大学生活の大人びた常識に、焦りを感じました。四天王寺大学には、教育・経済・看護等、様々な学科がありました。見学させていだき、進路選択の視野が広がりました。

将来の目標は固まっておらず、大学訪問に関心はありませんでしたが、一つの選択にとらわれず、もう一度全体を見直し、初心にかえって考える有意義な時間となりました。大学に向けてするべきことは勉強だと実感しています。 E組

☆「桃山学院大学」では、最初に、学べる内容・学生生活・施設設備についてスクリーンを通して説明を受けました。大学のキャンパスは野球場4面がすっぽり入る広さがあるそうです。「えっ。マジか」と驚きました。また、外国人留学生が多くなり、年間250人を超えるそうです。最もこの大学で有名なのはヨハネホールで、外国人との会話を通し語学力が身に

C組

つき、異文化に触れることでグローバルな視野を可能にする場です。また、外国人と桃大生がペアとなり、いろいろな場所を訪れ、サポートしあうことで友情が深まり、親友へとつながることを目的としたバディ制度もあります。「大阪経済大学」の基本コンセプトは「つなげる力」です。授業では、多角的に見る力を身につけることを最重要としているそうです。例えば、歴史だと中身は事実が検証します。また、入学早々、友人もいない環境でキャンプがあるということに驚きました。

六、七月の予定

- 六月五日(水) 進路LHR(一・三年)
- 六月五日(水) 学問系統別模擬授業(二年)
- 七日(金) 就職保護者説明会
- 八日(土) 三年総合学力マーク模試
- 一四日(月) 公務員模試
- 一四日(月) 進学保護者説明会
- 一七日(月) ・十九日(水) 三年生模擬面接
- 二六日(水) ・七月二日(火) 期末考査
- 七月二日(火) 小論文・作文模試(三年)
- 六日(土) 総合学力記述模試(三年)
- 十日(水) 総合学力テスト(二年)
- 二二日(月) 進学希望者小論文講座
- 二二日(月) 第三回就職模試
- 第一回就職試験事前指導

この時期「よべきい」は...

一年生は、クラブでの初めての大会を経験しました。一期の目標は、部活と学習の両立です。中学校の復習の要素が多かった中間考査とはちがひ、期末考査はいよいよ高校での内容が中心となり、科目数も倍以上に増え、範囲も広くなります。早くから計画を立て、必要な勉強量を確保しましょう。二年生は、クラブの中心となるため、学習がおろそかになりがちです。三年間で学習する内容が最も多いのもこの学年です。この二年生をどう過ごすかが、希望の進路実現ができるか否かの分かれ目です。少しでもいいですから、自分にノルマを課して過ごしましょう。三年生では、頑張ってきたクラブ活動が終わった人も多いでしょう。進路決定に全力投球です。進学はAO入試のエントリーが始まっています。就職は、求人票の開示が始まります。準備(募集要項の取り寄せ・出願書類や日程の確認・面接練習・志望理由書作成等)が必要ですが、何より、次の定期考査には万全の態勢で臨むことが必要です!この先は学習あるのみ!

